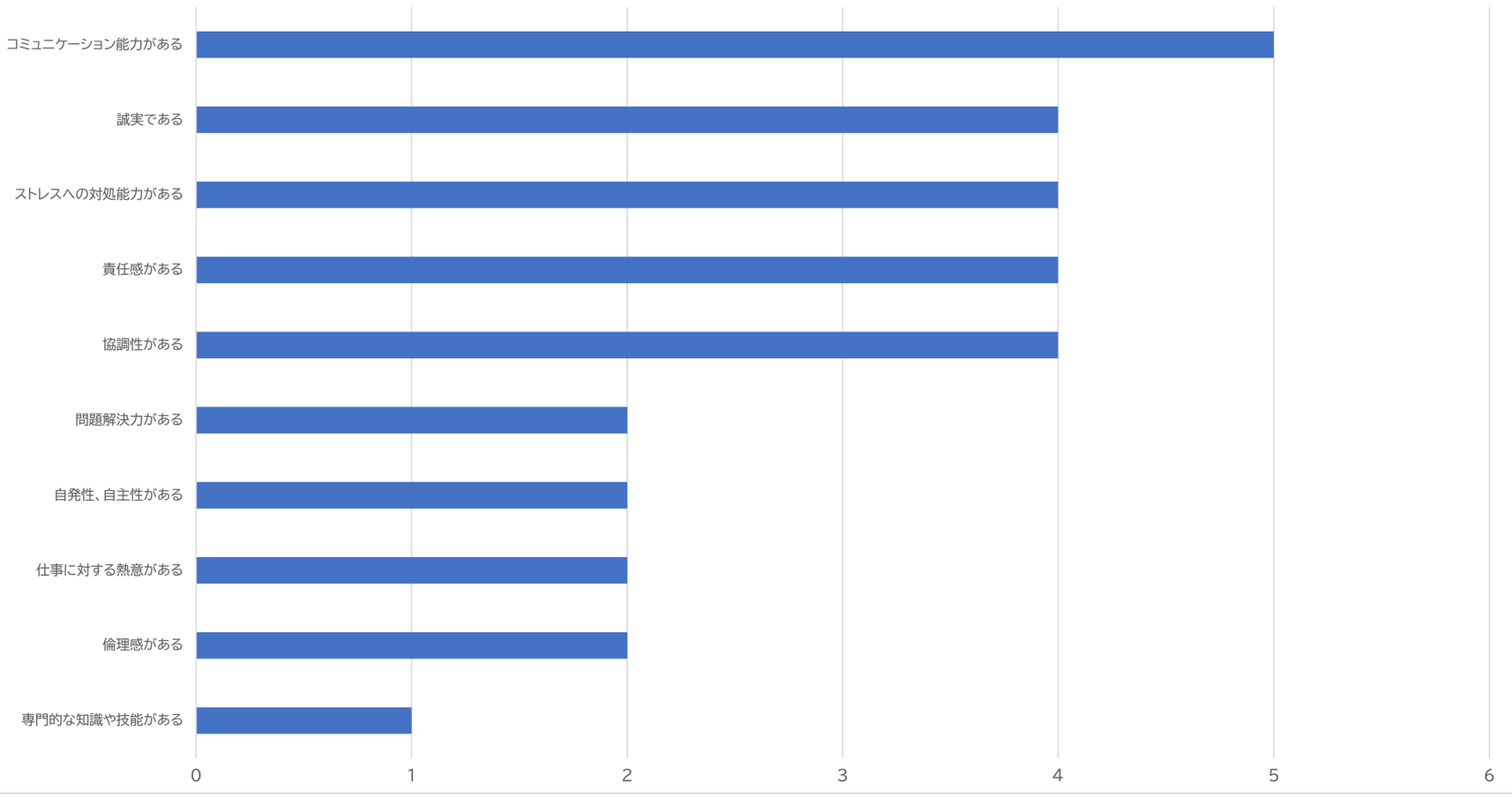
# 卒業者に対するアンケート 【就職先対象】

| 看護学部<br>卒業生 | 2024年度入職先<br>6施設回答 |
|---|---|

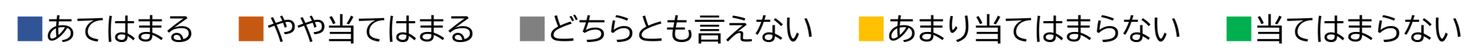
2025年8月実施

**対象卒業生　71名**
**（うち就職者数　69名）**

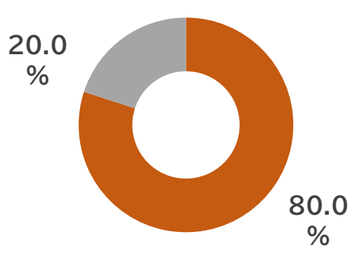
## 採用に際し重視する事柄で、優先項目と考えるもの
（1施設5つにチェック）



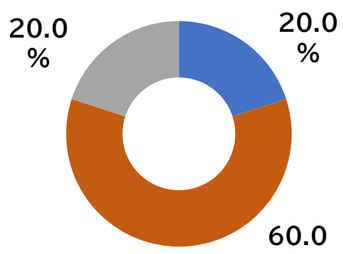

## 本学卒業生に対する評価



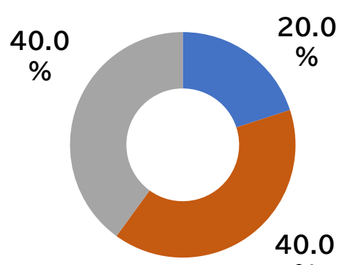

豊かな人間性と幅広い教養を持った社会性のある医療人として基礎的能力を習得している。



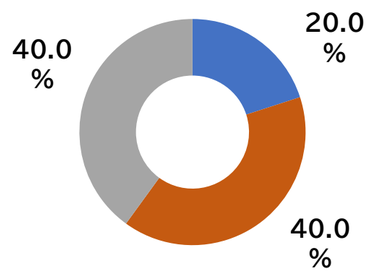

生命の尊厳と人権の尊重への深い理解を有し、専門職として倫理観を身につけている。



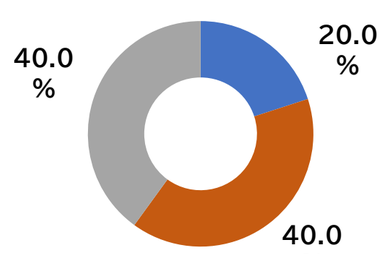

人々の健康に関わる専門的知識を習得し、多面的に物事を分析・判断する能力を身につけている。



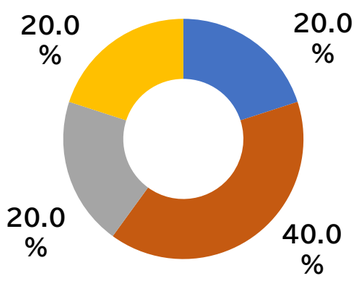

人々の生活の質（QOL）の向上をめざし、対象に合わせて看護実践する能力を身につけている。



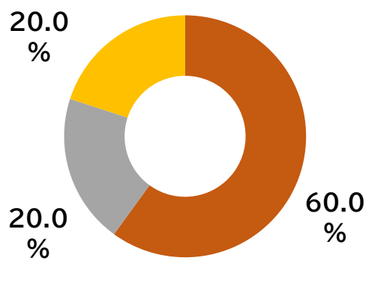

様々な療養の場で生活する人々とその家族のニーズを理解し、必要に応じた看護を実践する能力を身につけている。




保健・医療・福祉チームの一員として多職種と連携・協働に向けて行動する能力を身につけている。




看護を通して社会に貢献するため自らの課題を見出し生涯にわたって研鑽する姿勢を身につけている。




**本学卒業生のイメージ、本学に対する要望についてご意見をお聞かせください。**

◆明朗快活な学生が多い。論理的思考が弱い部分がある。継続力があるのか欠勤率が低い。

◆2023年度卒業生の方は真面目に努力されていて成長が見られていると現場から好評をもらっています。
特に貴学にというわけではありませんが、先輩のアドバイスをまずは素直に聞ける姿勢を身に付けておいてほしいです。

◆あくまでも該当の卒業生に対して感じたことを述べます。
生涯、長くに渡って看護を行う者としての思考、姿勢が決まっていないままの入職だったと感じる。
看護師とは看護とはを落とし込む所に時間を要しました。
これはあくまで個人の問題だと捉えていますが在学中の職業イメージも重要かと感じます。